



2019～2020年度RIテーマ

ロータリーは世界をつなぐ  
ROTARY CONNECTS THE WORLD

# 鳥取西ロータリークラブ週報 No.1893

鳥取西ロータリークラブ例会／毎週金曜日 12:30～13:30 ホテルニューオータニ鳥取  
事務所／〒680-0822 鳥取市今町2-112 アクティ鳥取ビル2F Tel.0857-22-4418 Fax.0857-22-4419  
[ホームページ] <http://www.twrc.jp> [Eメール] [info@twrc.jp](mailto:info@twrc.jp)

創立／1980年6月13日 RI加盟承認・1980年8月6日 2019～2020年度国際ロータリー会長／マーク・ダニエル・マローニー

会長／岩崎陽一・副会長／油谷博文・幹事／児島 良・会計／米花廉友

## 2019～2020 THE ROTARY CLUB OF TOTTORI WEST WEEKLY REPORT

### 第1894回例会

2020年6月12日(金) 12:30～13:30

点鐘

君が代

ロータリーソング “奉仕の理想”

会食 (和食)

会長会務

\* ビジター紹介

\* 正しい判断をするについて

京セラの稲森和夫氏がこのように説いておられます。利他の心を判断基準にする。

私たちの心には「自分だけがよければいい」と考える利己の心と、「自分を犠牲にしても他の人を助けよう」とする利他の心があります。

利己の心で判断すると、自分のことしか考えていないので誰の協力も得られません。自分中心ですから視野も狭くなり、間違った判断をしてしまいます。

一方、利他の心で判断すると「人によかれ」という心ですから周りの人みんなが協力してくれます。また視野も広くなるので、正しい判断が出来るのです。

より良い仕事をしていくためには、自分だけの事を考えて判断するのではなく、周りの人のことを考え、思いやりに満ちた「利他の心」に立って判断をすべきですと提唱しておられます。ロータリーの四つのテストに通じると思われます。

利他の精神で、「小善は大悪に似たり」を心にとめながら「謙虚にしておごらず」ロータリアンとしてガバナー年度に向かいたいと思います。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

\* 6月結婚祝いを差し上げます。

市場康稔 大野憲一 大竹 実 土江富夫の各会員

\* 6月の創業祝いを差し上げます。

大田原俊輔 岡田信俊 田中好洋 松島 勇 松下顕吾 牧浦康寛 森本和夫 山根宗信の各会員

幹事報告

\* 例会後、現・次期理事会を開催します。

委員会報告

\* 親睦出席委員会

出席率・スマイル報告

\* 雑誌委員会

全員協議会「定款・細則の変更について」

### 先回(第1893回例会)の記録

2020年5月29日(金) 12:30～13:30

会長会務

\* 2020～21年度ガバナーノミネー候補者について。友末誠夫氏の略歴と信任状が参っています。

\* ロータリーの本質

ロータリーを貫くもの、それは奉仕というものの考え方です。“相手の身になって、思いやりと友愛で、相手と共にやっいていこう”という考え方で世間で言われている“奉仕”とは若干違いますが、ロータリーではこれを“奉仕”と言い、“奉仕の理想”とも言われています。

しかしロータリーは宗教ではありませんので、自分を犠牲にしてまでの奉仕を求めていくのではなく、利己と利他を調和させよ、と言われており、又ロータリーでは実践に重きをおきますので、実践の伴わない奉仕は考えられないと思います。ロータリーは生きている、それが為には、今日までいろいろ試行錯誤を繰り返しながら、現在187の国と地域に広められ、クラブ数26373、会員総数12万名のロータリアンを擁するまでに成長し、なおこの奉仕哲学は日々磨かれ成熟してきました。更にこの奉仕のエネルギーは脈々と生き続けていくのです。

幹事報告

\* ガバナーエレクト事務所より、会長エレクト研修セミナーの登録料が返金されます。

\* 倉敷水島RCより、創立30周年記念DVD。

\* 松江しんじ湖RCより、創立25周年記念誌。

\* 例会変更のお知らせ

鳥取中央 6月1日 夜間例会を通常例会へ

6月29日 休会 (定款による)

第2グループの各クラブ、倉吉3クラブは通常

例会に戻りました。休会の場合もありますので、  
メーキャップの際は事務局まで。

\*当クラブ6月5日は休会。次回例会は6月12日  
になります。

6月1日～9月30の間はクールビズ

\*幹事からのお願い

ニューオータニでの例会を欠席される方、前日  
の午前中までに事務局まで連絡下さい。

#### 出席率

---

5月29日 会員60名

会場出席者32名 Zoom出席者8名 計40名

#### スマイル

---

\*岩崎陽一会員／①ペシャワール会鳥取代表浜本  
様、卓話お世話になります。②創業祝いありが  
とうございます。5代目社長就任して10年た  
ちました。

\*児島 良会員／浜本純逸先生、今日はありが  
とうございます。よろしく願いいたします。

\*坂本 直会員／久しぶりにリアルな例会に出席  
しました。

\*米花廉友会員／冷蔵庫、掃除機、照明器具、ガ  
ス給湯、ウォシュレットと取替が続き大変です。  
私も取替られるのでしょうか。

\*春名 治会員／Zoomでの例会出席が続いてい  
ましたが、今日から毎週出席しますのでよろし  
くお願いいたします。

\*松下顕吾会員／盲腸回復しました。

\*小林 一会員／創業祝

\*大野憲一会員／創業祝 すみません。忘れてま  
したか？

\*生馬美津雄会員／結婚記念日、金婚式11年で  
す。

\*平野敏和会員／結婚記念日

\*山下朋宏会員／結婚記念日・誕生祝

\*田中好洋会員／今年も誕生日をむかえることが  
できました。ありがとうございます。

\*岡本安量会員／皆勤表彰

\*早退：1件 合計 35,000円

\*R財団特別寄付：1件

\*米山特別寄付金：1件

#### 卓話「アフガニスタン“緑の大地計画”その後

—中村哲医師の遺したもの—

ペシャワール会鳥取 代表 浜本 純逸 氏

\*中村哲医師のプロフィール

1946年福岡県の出身、大学は九州大学を卒  
業、海外に出るきっかけは登山隊の医師です。パ  
キスタンとアフガニスタンの国境の山に行かれた

のですが、その山  
で目にした現地の  
人々の現実に直面  
しました。当初は、  
ハンセン病の治療  
をされていましたが、ペシャワール  
に病院を建設する  
などして中村哲さ  
んの活動は大きくなっていきました。



\*医療事業

ペシャワールのPMS基地病院を中心にパキス  
タン山岳に2、アフガニスタン東部山岳部に3  
他、多い時で10ヶ所の診療所を設け、ハンセン  
病、アフガン難民、貧困層の診療に取り組み、定  
期巡回診療も行いました。現在、年間診療数は約  
50,000名。2009年7月『PMS基地病院』は  
治安の悪化で現地に委譲、活動基地をアフガニ  
スタン東部のジャララバードに移しました。

\*緑の大地計画

2002年『緑の大地計画』立案。早魃で荒れた  
農村の復興を計画。2003年マルワリード用水  
路建設を開始（2010年竣工）、更にナンガラハ  
ル州北部3郡全体で水利工事を進め耕地を復活、  
拡大し多くの難民戻って来ています。現在ではナ  
ンガラハル州の中で同地は最も治安の良い地域に  
なっています。

\*灌漑・水利事業

2003年3月、マリワリード灌漑用水路建設計  
画開始。水量豊富なクナール河水系から取水し、  
2013年3月、最終地点ガンベリ砂漠まで貯水池  
13ヶ所を備えた25kmが開通。工事には日本の  
伝統工法が多用されました。困難であった安定灌  
漑を実現し、合計16,500haの耕地の安定、65  
万人の農民の生活を護る『地域復興モデルを目指  
しています。

最後に35年わたりパキスタンとアフガニスタ  
ンの人々の支援に取り組んできた中村哲医師の足  
跡を残し、その意志を受け継ぐためにも、ご理解  
とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたし  
ます。

#### 次週例会予定

---

2020年6月20日（金）第1895回例会

創立40周年記念式典・祝宴 17:00～

ホテルニューオータニ鳥取 鶴の間

（編集者 田中 好洋）